

DPC の診断群分類、包括範囲等の見直し作業方針（案）

1 現状、課題及び趣旨

- DPCについて、制度導入時に、診断群分類について1年以内に見直すなどの柔軟な対応を行うこととされている。
- 包括評価導入以降、DPC対象病院や学会等からの意見をもとに以下の事項について、見直しのための作業を行うものとする。
 - ① 診断群分類の見直し
 - ② 包括評価の対象患者の見直し
 - ③ 包括評価の範囲の見直し
 - ④ 医療機関別係数の見直し

2 具体的内容

(1) 診断群分類の見直し

- 臨床専門家により構成される診断群分類調査研究班における見直し案の報告及びDPC対象病院における平成15年7月から10月の退院患者に係る調査に基づき診断群分類を見直す。
 - ・ 抗TNF抗体、大量γグロブリン療法などの高額な薬剤・医療材料等への対応
 - ・ 合併症による分類の精緻化
 - ・ 重症度による分類の精緻化 等

(2) 包括評価の対象患者

- 平成16年改定で新たに保険適用となる医療技術のうち、新規手術、処置を受けた患者については、当該技術が在院日数、医療資源の投入量に影響を与える可能性があるため、原則、包括評価の対象外とする。
- 1週間以内に死亡した新生児、自家骨髄移植術、臍帯血移植術を受けた患者等について、包括評価の対象外とどうか引き続き検討する。

(3) 包括評価の範囲の見直し

- 下記の医療技術について包括評価の対象外とし、出来高で評価する。
(手技料)
 - ・ 造影剤注入手技のうち選択的動脈造影カテーテル
- (判断料)
 - ・ 病理診断料、病理学的検査判断料 等

(4) 医療機関別係数の見直しと追加

- DPC対象病院における平成15年7月から10月の退院患者に係る調査を踏まえ、診療報酬請求実績に基づく調整係数の見直しを行う。
- 外来機能、臨床研修機能等の医療機能について調査を行い、医療機関別係数に反映する。
- ※ 医療機能の評価に関する調査結果については、現在集計中。

(参考)

主要診断群（MDC）別 告示分類数

MDC		分類数
01	神経系疾患	152
02	眼科系疾患	111
03	耳鼻咽喉科系疾患	109
04	呼吸器系疾患	90
05	循環器系疾患	150
06	消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	364
07	筋骨格系疾患	179
08	皮膚・皮下組織の疾患	29
09	乳房の疾患	14
10	内分泌・栄養・代謝に関する疾患	93
11	腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	115
12	女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	104
13	血液・造血器・免疫臓器の疾患	41
14	新生児疾患、先天性奇形	122
15	小児疾患	11
16	外傷・熱傷・中毒、異物、その他の疾患	176
総数		1860